

○で囲む
下請金額の合計が
4,000 万円未満

現場代理人
主任技術者
監理技術者

○で囲む
下請金額の合計が
4,000 万円以上

現場代理人
主任技術者
監理技術者

※現場代理人のみの場合

選定通知書

工程表と同じ

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

横浜市 長

住所 横浜市中区〇町〇丁目〇番地

請負人 氏名 〇電設株式会社
代表取締役 〇〇〇〇 印

上記と同様○で囲む

現場代理人
主任技術者
監理技術者

次のとおり 〇主任技術者 〇監理技術者を定めたので、横浜市工事請負契約約款第 1 1 条第 1 項の ~~第 5 項~~ 規定により通知します。

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇整備工事（電気設備工事）
技術者等の氏名	〇〇 〇〇
資格等	<input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人 実務経験年数（ 〇〇年） 兼任工事の有無 （約款第 11 条第 2 項工事現場への常駐について、特に甲が認めた場合） <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 （兼任工事名） _____
	<input type="checkbox"/> 主任技術者 資格要件（建設業法第 7 条第 2 号） <input type="checkbox"/> イ. 3 年又は 5 年以上実務の経験を有する者で、在学中に法令で定める学科を修めた者 <input type="checkbox"/> ロ. 10 年以上実務の経験を有する者 <input type="checkbox"/> ハ. 大臣が上記イ又はロと同等以上の知識及び技術または技能を有すると認定した者（昭和 47 年建設省告示第 352 号） （資格内容） _____
	<input type="checkbox"/> 監理技術者 指定建設業監理技術者証交付番号 No：第 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 号

注：兼任工事の場合は、それぞれの工事の現場代理人等選定通知書に兼任工事名を記入する。

工程表・請負代金内訳書
現場代理人、主任技術者、監理技術者選定通知書を同時提出のこと。

○で囲む
下請金額の合計が
4,000 万円未満

現場代理人
主任技術者
監理技術者

○で囲む
下請金額の合計が
4,000 万円以上

現場代理人
主任技術者
監理技術者

※現場代理人
監理技術者兼任の場合
選定通知書

工程表と同じ

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

横浜市 長

住所 横浜市中区〇町〇丁目〇番地
請負人 氏名 〇電設株式会社
代表取締役 〇〇〇〇 印
印

上記と同様○で囲む

現場代理人
主任技術者
監理技術者

次のとおり 現場代理人 主任技術者 監理技術者を定めたので、横浜市工事請負契約約款第 11 条第 1 項の第 5 項 規定により通知します。

工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇整備工事（電気設備工事）
技術者等の氏名	〇〇 〇〇
資格等	<input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人 実務経験年数（ 〇〇年） 兼任工事の有無 （約款第 11 条第 2 項工事現場への常駐について、特に甲が認めた場合） <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 （兼任工事名） _____
	<input type="checkbox"/> 主任技術者 資格要件（建設業法第 7 条第 2 号） <input type="checkbox"/> イ. 3 年又は 5 年以上実務の経験を有する者で、在学中に法令で定める学科を修めた者 <input type="checkbox"/> ロ. 10 年以上実務の経験を有する者 <input type="checkbox"/> ハ. 大臣が上記イ又はロと同等以上の知識及び技術または技能を有すると認定した者（昭和 47 年建設省告示第 352 号） （資格内容） _____
	<input checked="" type="checkbox"/> 監理技術者 指定建設業監理技術者証交付番号 No: 第 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 号

注：兼任工事の場合は、それぞれの工事の現場代理人等選定通知書に兼任工事名を記入する。

工程表・請負代金内訳書
現場代理人、主任技術者、監理技術者選定通知書を同時提出のこと。

<input type="radio"/> で囲む 下請金額の合計が 4,000 万円未満 現場代理人 <input checked="" type="radio"/> 主任技術者 監理技術者	<input type="radio"/> で囲む 下請金額の合計が 4,000 万円以上 現場代理人 主任技術者 監理技術者	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; text-align: center;"> ※主任技術者のみの場合 </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; text-align: center;"> 選定通知書 </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 2px; text-align: center; margin-top: 5px;"> 工程表と同じ </div> <p style="text-align: right;">平成〇〇年 〇〇月 〇〇日</p>
--	---	--

横浜市 長

住所 横浜市中区〇町〇丁目〇番地

請負人 氏名 〇電設株式会社 代表取締役 〇〇〇〇

印

上記と同様〇で囲む

 現場代理人
主任技術者
監理技術者

次のとおり 主任技術者 を定めたので、横浜市工事請負契約約款第 1 1 条 ~~第 1 項~~ の **第 5 項** 規定により通知します。

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇整備工事（電気設備工事）
技術者等の氏名	〇〇 〇〇
資 格 等	<input type="checkbox"/> 現場代理人 実務経験年数（ 〇〇年） 兼任工事の有無 （約款第 11 条第 2 項工事現場への常駐について、特に甲が認めた場合） <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 （兼任工事名） _____
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任技術者 資格要件（建設業法第 7 条第 2 号） <input type="checkbox"/> イ. 3 年又は 5 年以上実務の経験を有する者で、在学中に法令で定める学科を修めた者 <input type="checkbox"/> ロ. 10 年以上実務の経験を有する者 <input checked="" type="checkbox"/> ハ. 大臣が上記イ又はロと同等以上の知識及び技術または技能を有すると認定した者（昭和 47 年建設省告示第 352 号） （資格内容） <u>監理技術者 No.第 00000000000 号</u>
	<input type="checkbox"/> 監理技術者 指定建設業監理技術者証交付番号 No : _____

注：兼任工事の場合は、それぞれの工事の現場代理人等選定通知書に兼任工事名を記入する。

工程表・請負代金内訳書
 現場代理人、主任技術者、監理技術者選定通知書を同時提出のこと。